



トラック協会杯 第28回全道U-11 少年サッカー大会 札幌地区予選

コンサドーレ札幌-A、SSS コラソン、

JSN レッド、アンフィニ MAKI、NORTE 札幌、

SSS 札幌サッカースクール、LIV FC-A

全道大会進出おめでとう！！

札幌で開かれる全道大会の札幌地区代表を目指して7ブロックに分かれて各会場で熱戦を繰り広げました。結果、上記7チームが全道大会に進出することになりました。

Aブロック代表決定戦		
8月28日(日)ばんけいグランド		
コンサドーレ札幌U-12 (A)	L-WAVEA, FC (A)	
3	1-0 2-0	0

Aブロック決勝はL-WAVEA, FCのキックオフで試合が始まった。開始早々コンサドーレ⑩がファーストシュートを放つもゴールの右に外れる。L-WAVEA も⑨へボールを集めてシュート迄、持ち込むがGK 正面。開始から10分はお互いに決定機は無く試合が進み、試合が動いたのは11分。コンサドーレのコーナーキックから⑳のヘディングシュートで均衡を破る。L-WAVEA もディフェンス中心に早いプレスをかけボールを繋ぐがゴールならず。前半は1-0でコンサドーレのリードで終了する。

きずな

後半は18分にコンサドーレのコーナーキックから㉔のヘッドに合わせて追加点をあげ2-0とリードを広げる。続く23分にはハーフライン付近から㉗にボールを繋いで左隅にナイスシュートが決まり3点目。L-WAVEA も⑩にボールを集めて攻めるがコンサドーレの堅いディフェンスの前では、なかなかシュート迄行けない。何とか1点を取りたい L-WAVEA は⑨が仕掛けてゴール前の㉓へパスを繋ぐがゴールラインを割り無情にも試合終了のホイッスルが鳴りコンサドーレ札幌U-12 (A) が全道行きの切符を手に入れた。

Bブロック代表決定戦		
8月28日(日)SSS グランド・Aコート		
CEREZA	SSS コラソン	
0	0-0 0-0 0延前0 0延後0 1PK2	0

湿度が高いものの、夏の晴天に恵まれ、良いピッチコンディションの中、SSSグラウンドでBブロック決勝が行われた。

Cereza のキックオフで試合が始まり、DFからのロングフィードでDF裏を狙う。一方のSSS コラソンは、DFからのつなぎでトップ下が左右にボールを供給するという構図となり、ほぼ直角の立ち上がりとなった。前半終盤は次第にSSS コラソンが中央MF⑩からの左右へのパスからチャンスをつくり、サイドからの攻撃を繰り返したが Cereza は人数をかけたディフェンスではね返し、無得点のまま前半を終了。

後半も同様の試合運びで、SSSは高いポジションから数度決定機があったがゴールを割れず、Cereza はDFから前線へのパスの供給で得点機をうかがうも得点を奪えなかった。中盤での厳し

い競り合いが続き、双方譲らず無得点のまま後半も終えた。

延長に入っても Cereza は最終ラインで必死にはね返し、SSSコラソンはボールを回して幾度かチャンスをつくった。互いに疲れが見える中、良く戦い0-0のまま延長を終えた。

PK戦に突入し、勝利がどちらに転んでもおかしくない状況となった。Cereza 先攻の1巡目はCereza⑦、SSSコラソン④は双方決めたが、2巡目は逆に共に外した。試合を決めたのは3巡目で、Cerezaは強いキックを放つもバーに阻まれ、SSSコラソンはPKを決めて接戦を制した。互いに特徴を発揮した好ゲームだったが、若干押し気味だったSSSコラソンに勝利の女神が微笑んだ。

Cブロック代表決定戦		
8月28日(日)ばんけいグラウンド		
アンフィニNEXT	JSN レッド	
0	0-1 0-1	2

Cブロック決勝はコイントスでアンフィニは日差しを考えてか自陣を逆に選択、JSNのキックオフで試合開始はじまった。開始早々からJSNは左サイドから切り込み、コーナーキックを奪うなどJSNが押し込む展開で進み、5分、6分と中央ミドルレンジからシュートを放つがバーの上。アンフィニは攻めが単調になり、パスが繋がらない。12分にJSNは右サイドからのセンタリングを中央で相手に競り勝った⑪のシュートでゴールを決める。その後も圧倒的にJSNが攻め、前半を終了する。

18分アンフィニも右サイドから崩し、ゴールに迫るがシュートまで行けず。19分にJSN⑭がミドルシュート放つもアンフィニGKがナイスセービングでコーナーキックに逃げる。JSNのコーナーキックを⑤のヘッドも決まらない。アンフィニになかなかボールが収まらず苦しい展開に。22分にはJSN⑨の左サイドからのシュートが決まり2点目。その後も23分、24分、25分とJSN⑭が単独ドリブルで左サイドから持込みシュートに行くがアンフィニGKのナイスセーブが続く。アンフィニも粘り強

く戦ったものの、試合を通してグラウンドを大きく使ったJSNが優勢な試合展開で善導大会の切符を手にした。

Dブロック代表決定戦		
8月28日(日)ばんけいグラウンド		
西白石	アンフィニMAKI	
2	1-2 1-4	6

Dブロック決勝は、西白石のキックオフで試合開始、開始2分アンフィニの⑪のドリブルから右サイドへ絶妙なスルーパスから③が抜け出して先制点をあげる。4分に西白石も⑩を中心に攻め⑩から⑨へナイスパスを出しシュートを打つが、キーパーに抑えられる。

徐々にアンフィニペースで試合が進み、6分には③から⑪にパスを繋いで⑪がドリブルから正確にシュートを決めて2点目。一方の西白石もプレスを早くしてボールを奪い攻め込む。8分にはゴール前15メートル付近からの⑩のフリーキック。キーパーがはじくが、⑨が押し込み待望の1点を返す。その後はお互いに早いプレスからパスを繋ぐが、決定的なシュートはなく2-1で前半終了。

後半17分に西白石のコーナーキックを⑩がすばらしいコーナーで直接ゴールネットを揺らし2-2同点に追いつく。その後は同点に追いついた勢いから西白石ペースで試合が進んだ。

アンフィニも徐々に落ち着きを見せ初めた20分。③のオーバーラップからセンタリングを上げて⑦ドンぴしゃり合わせて3点目とアンフィニが突き放す。3点目を取った事で今度はアンフィニペースで試合が進む。25分にはコーナーキックからのこぼれ球を⑤が押し込んで4点目。続けて⑪からゴール前へナイスパスを⑥繋いで冷静にキーパーを見てシュート。一度は止められるが、はじいたボールをもう一度押し込んで5点目。28分⑪のハーフライン位から⑦への絶妙なパスを受けキーパーの位置を見て、落ち着いてシュートで6点目。

西白石も何とか1点を返そうと頑張るが、一度同点に追いつくところまでは善戦したものの、その後はアンフィニペースで試合は展開し試合終了。アンフィニMAKIの全道大会進出が決まる。

Eブロック代表決定戦		
8月28日(日)SSS グランド・Bコート		
スポルディング FC	FC NORTE 札幌U-12	
1	1-1 0-1	2

E ブロック決勝は互いに守備意識が高く、拮抗状態が続く中、13分にスポルディング⑦がゴール前に切り込み先制点を奪う。続く14分には中盤に位置した NORTE④から相手のバイタルエリアに蹴りだされたロングボールを⑪がゴール前に持込み同点弾を決め1-1で前半終了。

後半はボールポゼッション6:4程度でNORTE がボールを支配しゴールを狙いに行く中、22分 NORTE⑨が相手ゴール前の混戦からシュートを決め1点リードする。引き続き NORTE⑨がゴールを狙う中、スポルディングもカウンターのチャンスで数回ゴールを狙うが得点ならず。試合終了のホイッスルが鳴り2-1でNORTE の逆転ゲームで全道行きの切符を手に入れた。

Fブロック代表決定戦		
8月28日(日)SSS グランド・Aコート		
SSS 札幌サッカースクール	上江別 Jr. FC	
2	0-1 2-0	1

SSSのキックオフで試合が始まり、立ち上がりからSSSがパス回しで押し気味に試合を進めた。SSSはボールを支配して左右へ展開し、数度チャンスをつくるも上江別の献身的なディフェンスとラインコントロールによるオフサイドトラップにかかり拮抗した試合となった。試合が動いたのは前半終了間際の14分。中盤での競り合いからボールを受けた上江別⑨がスピードを上げゴールエリア内に切り込んだところ、SSSのDFがたまたま足をかけファール。PKを上江別⑨が

冷静に決め先制した。

後半に入ってもSSSはパスをつなぎ得点機をうかがい、一方の上江別は隙をついてゴール前でボールを運び得点機をうかがうという展開となった。均衡が破れたのは後半5分。SSS⑩がサイドを抜け出しDFをかわしてゴール左にボールを綺麗に流し込み同点。その後は一進一退の状態が続いたが、26分にハーフウェイライン付近でボールをキープしたSSS⑪がスピードを上げ、上江別陣営の中央を駆け上がり、DFもかわしてシュート。GKはシュートを読みはね返すもこぼれたところを冷静に⑪がヘッドで流し込んでゴールを奪い逆転した。このまま試合が進み、試合終了のホイッスルが鳴った。ポゼッションの差が結果につながり、SSSが全道大会へ駒を進めた。

Gブロック代表決定戦		
8月28日(日)SSS グランド・Bコート		
アプリーレ札幌 U-12	LIV FOOTBALL CLUB(A)	
0	0-0 0-3	3

G ブロック決勝の前半はボールポゼッション6:4でLIV がゲームを支配し8本のシュートを放つも決めきれず得点無し。一方のアプリーレも2回ほどチャンスが訪れるがシュートには至らず前半は0-0で終了する。

後半開始の18分にLIV がハーフウェイライン付近で狙っていた⑩へのロングボールをドリブルでゴール前に持込む。GK と1対1を冷静に対応しゴール左隅に流し込み先取点を決めた。24分にLIV が右からのコーナーキックを⑩がダイレクトヘディングシュートを決め追加点を奪う。29分にもLIV の99番が相手バイタルエリアでくさびのパスを受けシュートを放ち追加点を決め3-0でLIV が全道行きの切符を手に入れた。